旭日重光章を授ける　正七位に叙する（以上九月二十一日）　従七位に叙する（以上九月十七日）　正六位に叙する（九月十八日）　従六位に叙する（九月十九日）　正五位に叙する　従五位に叙する（以上九月二十日）　正四位に叙する　従四位に叙する

旭日重光章を授ける　正七位に叙する（九月二十二日）　従七位に叙する（以上九月二十三日）　正六位に叙する　従六位に叙する　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する　従四位に叙する

旭日双光章を授ける　正七位に叙する（以上九月二十四日）　従七位に叙する（以上九月二十五日）　正六位に叙する　従六位に叙する　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（九月十四日）　正七位に叙する（以上九月二十五日）　従七位に叙する（以上九月二十六日）　正六位に叙する（各通）　従六位に叙する（各通）　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する（熊本大学名誉教授）　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（以上九月二十五日）　正七位に叙する（各通）　従七位に叙する（以上九月二十六日）　正六位に叙する（各通）　従六位に叙する（各通）　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する（三重大学名誉教授）　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（以上九月二十六日）　正七位に叙する（各通）　従七位に叙する（以上九月二十七日）　正六位に叙する（九月十八日）　従六位に叙する（九月十九日）　正五位に叙する　従五位に叙する（以上九月二十日）　正四位に叙する　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（九月十四日）　正七位に叙する（以上九月二十五日）　従七位に叙する（以上九月二十六日）　正六位に叙する（各通）　従六位に叙する（各通）　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する（熊本大学名誉教授）　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（以上九月二十五日）　正七位に叙する（各通）　従七位に叙する（以上九月二十六日）　正六位に叙する（各通）　従六位に叙する（各通）　正五位に叙する　従五位に叙する　正四位に叙する　従四位に叙する

旭日中綬章を授ける（九月二十日）　旭日双光章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十四日）　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十五日）　瑞宝中綬章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十六日）　瑞宝中綬章を授ける（熊本大学名誉教授）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十七日）　瑞宝双光章を授ける（九月二十一日）

旭日中綬章を授ける（九月二十日）　旭日双光章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十四日）　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十五日）　瑞宝中綬章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十六日）　瑞宝中綬章を授ける（熊本大学名誉教授）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十七日）　瑞宝双光章を授ける（九月二十一日）

叙勲

旭日重光章　正七位に叙する（九月二十二日）　石川萬次　久保田保　代木貞治　佐藤義男　山賀和子　佐藤正喜　昭和三十年十月十日生　東京都

旭日双光章　正五位に叙する（以上九月二十日）　春井明　中山清太郎　正六位に叙する（九月十八日）　眞島公三郎　青木宏之　従五位に叙する　高島史路　庄司弘安　正五位に叙する　矢野英二　従五位に叙する　渡邊貞治　柴崎宗助　正五位に叙する　田縁昭　自土正行　従五位に叙する（以上九月十六日）　佐藤清友　正六位に叙する（各通）　本多孝輔　従六位に叙する（各通）　吉沢章一　熊坂悟　正六位に叙する（各通）　松井本角太郎　溝口川利文　原田廣吉　山下孝之徹　栗原征則　藤田美貴夫　小林元治　従六位に叙する（各通）　鶴見藤之　従五位に叙する　岩崎虎雄　従四位に叙する

旭日単光章を授ける（各通）（九月十四日）　澁川守夫　昭和三十年十月十日生　東京都　旭日双光章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十四日）　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十五日）　瑞宝中綬章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十六日）　瑞宝中綬章を授ける（熊本大学名誉教授）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十七日）　瑞宝双光章を授ける（九月二十一日）

旭日単光章を授ける（各通）（以上九月二十五日）　佐藤敬治　昭和三十年十月十日生　東京都　旭日双光章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十四日）　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十五日）　瑞宝中綬章を授ける　瑞宝双光章を授ける（各通）　瑞宝単光章を授ける（各通）（以上九月十六日）　瑞宝中綬章を授ける（熊本大学名誉教授）　瑞宝単光章を授ける（以上九月十七日）　瑞宝双光章を授ける（九月二十一日）

皇室事項

信任状捧呈式

駐コスタリカ国特命全権大使ホルヘ・デメトリオ・ムニャカジュールの信任状捧呈式を行われた。

十月十九日午前十時、宮中において、新任駐パナマ国特命全権大使ホルヘ・シフラキの信任状捧呈式を行われた。

十月十九日午前十時三十分、宮中において、新任本邦駐在ルワンダ国特命全権大使アントワーヌ・ニヤンジュールの信任状捧呈式を行われた。

行啓

皇后陛下は、十月十八日午後三時御出門、熊川「ロミオとジュリエット」十周年記念全国ツアー行啓、同五時御還啓になった。

皇太后陛下は、十月十八日午後三時御出門、熊川「ロミオとジュリエット」十周年記念全国ツアー行啓、同五時十八分御還啓になった。

官庁報告

官庁事項

久遠地区に係る特定漁港漁場整備事業計画の変更の公表について

漁港漁場整備法（昭和25年法律第137号）第19条第４項に基づき、次のとおり久遠地区に係る特定漁港漁場整備事業計画の変更を公表する。

平成21年10月21日　農林水産大臣　赤松　広隆

（「次のとおり」は省略し、久遠地区に係る特定漁港漁場整備事業計画の変更を水産庁漁港漁場整備部整備課並びに北海道開発局函館開発建設部及びせたな町役場に備え置いて縦覧に供する。）

資料

機械受注統計調査報告（平成21年８月）（実績）

内閣府経済社会総合研究所

（調査の概要）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

昭和62年４月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

平成17年４月調査より、日本標準産業分類の改訂（平成14年10月施行）に準拠して、需要者の産業分類等を変更した。なお、公表については、季節調整に必要なデータが蓄積されるまでの当分の間、従来の分類と接続可能な移行表章による（巻末の対照表を参照）。この間、新産業分類による計数は統計表のなかで参考表章する。

主要需要者別機械受注額

（単位：億円、％）

	平成20年７～９月	10～12月	21年１～３月	４～６月	21年５月	６月	７月	８月
受注総額	72,175	57,696	48,391	45,350	15,076	15,416	16,571	16,255
	（－9.1）	（－20.1）	（－16.1）	（－6.3）	（1.5）	（2.3）	（7.5）	（－1.9）
	〔－5.6〕	〔－28.0〕	〔－39.7〕	〔－42.6〕	〔－44.6〕	〔－40.9〕	〔－33.3〕	〔－31.9〕
民需	32,797	27,966	26,030	25,684	9,544	8,030	7,913	8,637
	（－7.5）	（－14.7）	（－6.9）	（－1.3）	（17.7）	（－15.9）	（－1.5）	（9.2）
	〔－5.1〕	〔－22.2〕	〔－28.9〕	〔－28.0〕	〔－19.2〕	〔－33.2〕	〔－31.4〕	〔－18.8〕
〃（船舶・電力を除く）	28,744	24,398	21,984	20,898	6,682	7,328	6,647	6,681
	（－8.9）	（－15.1）	（－9.9）	（－4.9）	（－3.0）	（9.7）	（－9.3）	（0.5）
	〔－6.9〕	〔－23.7〕	〔－29.4〕	〔－33.4〕	〔－38.3〕	〔－29.7〕	〔－34.8〕	〔－26.5〕
製造業	12,812	9,941	6,851	7,590	2,453	2,811	2,237	2,346
	（－10.9）	（－22.4）	（－31.1）	（10.8）	（5.4）	（14.6）	（－20.4）	（4.9）
	〔－8.5〕	〔－33.1〕	〔－51.0〕	〔－47.0〕	〔－49.5〕	〔－43.0〕	〔－50.7〕	〔－42.1〕
非製造業（船舶・電力を除く）	15,973	14,381	15,088	13,266	4,216	4,523	4,396	4,368
	（－8.6）	（－10.0）	（4.9）	（－12.1）	（－6.9）	（7.3）	（－2.8）	（－0.6）
	〔－5.7〕	〔－15.8〕	〔－12.8〕	〔－23.7〕	〔－29.0〕	〔－22.8〕	〔－21.7〕	〔－13.9〕